

つくばね

～地域から世界へ、支援と協力の輪を広げよう～



No.75

発行：令和7年12月25日
茨城県青年海外協力隊を育てる会
発行人：小川一成
編集：広報文化委員会
事務局：つくば市高野台3-6 〒305-0074
JICA筑波センター内
TEL 029(838)1111
印刷：合資会社おおた

ラオスの子供たちと育てる会の28年のつながり

平成9年(1997年)1月26日に茨城県青年海外協力隊を育てる会が設立され設立30周年を迎えます。

育てる会がラオスと交流を始めたのは、守谷国際交流協会でラオスの子供たちに関心を寄せている話を聞き、育てる会も何かお手伝いできればと平成11年(1999年)第1回視察の旅を計画、その後10回にわたり守谷市

結城市 桜川市とラオスの交流に賛同してスタディツアーを企画、交流を続けてきました。

この間ラオスより高校生の短期留学生が結城第一高等学校で日本の文化・日常生活・などを学び帰国、その後自分たちの活動に役立てていると聞いています。

また、教育の分野で守谷、結城、桜川の協力でラオスの先生が来日してくれました。

今年は天皇、皇后両陛下の長女愛子さまが初めての海外訪問にラオスを選ばれて、ご訪問されました。

日程の中には現在日本から派遣されている青年海外協力隊員との交流もあり、日本とラオスの交流が今以上に発展する事でしょう。

茨城県の育てる会も設立30年を目前にラオスとの交流は世代が変わっても続くことを願います。



JICA筑波センターで

ラオスより来日の子供たち



雪の降る栃木へ結城市の人達と



日本の楽器にも興味津々



雪に触れた感触は



着物を着た子供たち



桜川市で人形浄瑠璃保存会の人達と



桜川市での食事



帰国の途に就く子供たち

令和7年度2次隊 県知事表敬訪問・壮行会

令和7年11月27日(木)11時～、JICA海外協力隊 2次隊1名及び1名の帰国隊員が岩下泰善茨城県副知事を表敬訪問しました。

同行者のJICA筑波センター森口加奈子所長のご挨拶に続き隊員の自己紹介(出身地・任国・職種)があり、副知事と和やかに懇談しました。これから出発する福田さくら隊員(PCインストラクター:グアテマラ)からは現地での抱負を、また帰国された伊藤健二隊員(病虫害対策:パラオ)からは現地での思い出などが語られました。

副知事から茨城県国際親善大使委嘱状授与・記念品贈呈が行われ、最後に任国の国旗を持ち記念写真を撮りました。



親善大使委嘱状授与



記念品(Tシャツ)贈呈



県庁



壮行会

これまで・これからの事業について

■ これまでの事業報告 [令和7年7月～令和7年11月]

令和7年	7月9日(水)	令和7年度1次隊 県知事表敬訪問 壮行会	県庁 JICA筑波センター
	7月9日(水)	第4回 運営委員会	JICA筑波センター
	7月24日(木)	国際交流ネットワーク会議	県国際交流協会
	8月2日(土)	第5回 運営委員会	中止
	9月6日(土)	第6回 運営委員会	JICA筑波センター
	10月4日(土)	第7回 運営委員会	中止
	11月1日(土)	第8回 運営委員会	中止
	11月13日(木)	JICA海外協力隊発足60周年記念式典	東京
	11月14日(金)	全国会長 事務局会議	東京
	11月27日(木)	2次隊県知事表敬訪問 壮行会	県庁 JICA筑波センター

■ これからの事業予定 [令和7年12月～令和8年3月]

	12月4日(木)	第2回 理事会	JICA筑波センター
	12月6日(土)	第8回 運営委員会	中止
	12月下旬	機関誌「つくばね」75号発行	
令和8年	1月10日(土)	第10回 運営委員会	JICA筑波センター
	2月7日(土)	第11回 運営委員会	JICA筑波センター
	3月7日(土)	第12回 運営委員会	JICA筑波センター
	3月下旬	機関誌「つくばね」76号発行	

事務局からの お願い

今年度の会費未納の方は下記まで納入下さるようお願い申し上げます。

指定口座 常陽銀行研究学園都市支店
普通預金 店番 104 口座番号 1411153
口座名 茨城県青年海外協力隊を育てる会 会長 小川 一成

事務局だより

会員状況 () は家族会員

区分	令和7年5月現在	令和7年11月現在
個人	56	55
団体	18	18
計	74	73

編集後記

今年は大阪万博で日本を元気にしてくれました。
政界では初の女性総理が誕生、目まぐるしい一年
でした。

茨城県の育てる会も設立30年を迎えます。

来年もがんばっていききたいと思いますので、よろし
くお願いいたします。